

平成27年度公共事業再評価諮問地区「継続」理由書等

(課名： 河川砂防課)

<p>事業名 (路河川等名)</p>	<p>玉島川河川整備交付金事業(広域河川改修事業)</p>
<p>継続理由</p>	<p>二級河川玉島川は、唐津市浜玉町の中心部を流下しており、付近には西九州自動車道、国道202号、国道323号、JR筑肥線等の交通網が発達し、宅地開発が進んでいる。</p> <p>昭和47年7月の集中豪雨を契機に昭和55年度より河川改修事業に着手しており、その後も平成3年9月の台風17号により甚大な被害(床上浸水34戸、床下浸水65戸)が発生するなど、度々浸水被害に見舞われている。</p> <p>このため、抜本的対策として、河道拡幅、掘削、築堤、JR橋や道路橋の改築、堰の改築等を行い、治水安全度を向上させ、流域の浸水被害の解消を図ることとしている。</p> <p>平成26年度末までの進捗率は約90%(事業費ベース)となっている。</p> <p>地域住民の当事業に対する期待は大きく、早期完成を望まれている。</p> <p>地域住民の安心・安全のためには当事業の継続が必要である。</p>
<p>B/Cの算出方法</p>	<p>総便益(B)は河川改修による年平均被害軽減額を対象期間分合計したもの。</p> <p>総費用(C)は治水施設の建設費と維持管理費を対象期間分合計したもの。</p> <p>(※対象期間=整備期間+施設完成後50年間)</p> <p>総便益額(現在価値化した総便益) B = 28,994 百万円</p> <p>総費用額(現在価値化した総費用) C = 10,969 百万円</p> <p>B/C=2.6 ※費用対効果</p>
<p>備考</p>	

平成 27 年度再評価対象事業 (再評価実施後、一定期間 (5年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)
 (対象：平成 22 年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)																																											
	再評価 時点 H22	玉島川 河川整備交付金 事業(広域河川 改修事業) 事業主体：県 事業地：唐津市	流路是正、狭窄部解消を 行い、治水安全度を向上 し、流域の浸水被害の軽減 を図る。	全体事業費：C=44.0 億円 改修延長：L=3,200m 工期：S55～H29 計画流量：550m ³ /s 計画治水安全度：1/30 事業内容：掘削・築堤・ 護岸 橋梁3基 堰 1基	工事は、玉島井堰が 完了し、梅豆羅橋下流 までの区間が概成して いる。 (改修 L=3,000m概成) 橋梁 2基完成 堰 1基完成 用地は一部区間を除 きほぼ完了している。 H21末進捗率 88% (年平均進捗率2.9%)	(過去の災害実績)H3.9 浸水戸数 床上34戸 床下65戸 (地域の状況) 流域内では、西九州自動車道 の供用が開始され、宅地開発が 進んでおり、また基幹産業であ るハウスマカン用のビニール ハウスが広がっている。	現在 (B/C) 2.9	(コスト削減策) ・護岸には、現地 発生石材や近隣 他工事で発生し た石材を利用し ている。 ・護岸の裏込材や 堤防天端の砕石 散布に再生クラ ッシャーランを 積極的に活用す る。 ・掘削土を堤防盛 土へと有効活用 する。	再評価実施後 5年が経過	継続																																											
	現時点 H27	玉島川 河川整備交付金 事業(広域河川 改修事業)		前回評価時より全体事 業費が増額となり、工期 も延長した。 全体事業費：C=48.0 億円 改修延長：L=3,200m 工期：S55～H32 計画流量：550m ³ /s 計画治水安全度：1/30 事業内容：掘削・築堤・ 護岸 橋梁3基 堰 1基	工事は、梅豆羅橋下 流までの区間が概成 し、河口より完成断面 での河道掘削を進めて いる。 (改修 L=3,000m概成) 橋梁 2基完成 堰 1基完成 河道掘削 L=800m 用地は一部区間を除 きほぼ完了している。 H26末進捗率 90% (年平均進捗率2.6%)	(過去の災害実績) 同上 (地域の状況) 同上	最新のマニユア ルに基づき、費用 対効果 (B/C) を 算出した。 ・総便益 (一般資産 被害・農作物被 害・公共土木施設 等被害額等) B=28,994 百万円 ・総費用 C=10,969 百万円 ・現在 (B/C) 2.6	(コスト削減策) 同上	再評価実施後 5年が経過	平成3年等の洪 水被害を軽減 するために、流 路是正、狭窄部 解消を行い、治 水安全度を向 上させ、地域住 民の安心・安全 を確保するた めには、当事業 の継続が必要 である。																																											
	理由等			掘削残土の運搬距離 の増および、汚濁防止対 策の増。 用地交渉に時間を要 した事による工期延長。	<p>進捗率</p> <table border="1"> <caption>進捗率 (進捗率) の推定データ</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>進捗率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>S.55</td><td>0</td></tr> <tr><td>S.57</td><td>10</td></tr> <tr><td>S.59</td><td>15</td></tr> <tr><td>S.61</td><td>20</td></tr> <tr><td>S.63</td><td>25</td></tr> <tr><td>H.2</td><td>30</td></tr> <tr><td>H.4</td><td>35</td></tr> <tr><td>H.6</td><td>35</td></tr> <tr><td>H.8</td><td>35</td></tr> <tr><td>H.10</td><td>35</td></tr> <tr><td>H.12</td><td>35</td></tr> <tr><td>H.14</td><td>45</td></tr> <tr><td>H.16</td><td>55</td></tr> <tr><td>H.18</td><td>65</td></tr> <tr><td>H.20</td><td>75</td></tr> <tr><td>H.22</td><td>85</td></tr> <tr><td>H.24</td><td>90</td></tr> <tr><td>H.26</td><td>90</td></tr> <tr><td>H.28</td><td>90</td></tr> <tr><td>H.30</td><td>90</td></tr> <tr><td>H.32</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>	年度	進捗率 (%)	S.55	0	S.57	10	S.59	15	S.61	20	S.63	25	H.2	30	H.4	35	H.6	35	H.8	35	H.10	35	H.12	35	H.14	45	H.16	55	H.18	65	H.20	75	H.22	85	H.24	90	H.26	90	H.28	90	H.30	90	H.32	100	前回と比較し、 全体事業費が増 加したことから Cが増大し、費用 対効果が若干の 減となった。			
年度	進捗率 (%)																																																				
S.55	0																																																				
S.57	10																																																				
S.59	15																																																				
S.61	20																																																				
S.63	25																																																				
H.2	30																																																				
H.4	35																																																				
H.6	35																																																				
H.8	35																																																				
H.10	35																																																				
H.12	35																																																				
H.14	45																																																				
H.16	55																																																				
H.18	65																																																				
H.20	75																																																				
H.22	85																																																				
H.24	90																																																				
H.26	90																																																				
H.28	90																																																				
H.30	90																																																				
H.32	100																																																				